

報道関係各位

ご当地キティに携わる地域の方々の思いを訊く 「ご当地キティの魅力とは？」 新連載スタート



© 2022 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L633661

この度、株式会社あすなろ舎(本社:神奈川県大和市、代表取締役社長:石川浩三)では、地域限定の「ご当地キティ」に携わっている方々にインタビューし、「ご当地キティ」を企画・販売する思いや気持ち、そして「ご当地キティ」の魅力をお話していただく連載をウェブメディアにてスタートいたしました。

北海道のラベンダーカラーをまとったご当地キティ第1号の「北海道限定ハローキティ」誕生から今年で24年。今や日本だけではなく世界各国にも存在するご当地キティ。ご当地の名産や名物・観光地やお祭りなどの文化や産物・歴史上の人物など、それまでは地域でしか知られていなかったものを、ハローキティが身に付けることにより、地域以外の人たちにも知ってもらい、ご当地の魅力を伝えるお手伝いをしてきました。そんなご当地キティを販売・企画する各地域の皆さんの思いや気持ち、そしてご当地キティがお手伝いする地域の魅力やオススメ観光スポットを、この連載で紹介していきます。

第1回は、国の特別天然記念物「コウノトリ」が生息する街・兵庫県豊岡市の「但馬限定こうのとりハローキティ」です。

この「但馬限定こうのとりハローキティ」を企画・販売する『コウノトリ本舗』のスーパーバイザーである中村 貴大さんにお話を伺いました。

兵庫県豊岡市では60~70年前までコウノトリが実際に舞っていました。30年ほど前から数が激減しコウノトリは絶滅した、とまで言われるようになりました。2000年代当初、市では「コウノトリが舞う環境を取り戻し、コウノトリが舞う街の姿を取り戻したい」という思いから、コウノトリについての事業が地域ぐるみでスタートしました。これをきっかけに「コウノトリ本舗」もオープンし、2005年には「但馬限定こうのとりハローキティ」が誕生します。地域経済・観光の活性化や自然環境保全活動・街づくりなど、豊岡市のシンボル「コウノトリ」を通じて広がっていく様々な活動、そして豊岡市の魅力やオススメスポットなどもご紹介いたします。

※「ご当地キティ」とは、株式会社サンリオの大人気キャラクター「ハローキティ」を全国各地用に企画・デザインした地域限定商品です。

ウェブサイト: <http://gotochikitty.meetsjapan.com/>

インタビュー記事サイト「ご当地キティの魅力とは」: <http://gotochikitty.meetsjapan.com/interview/001.html>



【株式会社あすなろ舎】

1980年代のお土産市場は高度経済成長の中、「観光」が急激に増加し、お土産市場の需要に対して供給が追いつかなくなり、市場全体が低迷していました。つまり、観光客は確実に増えているのに、お土産として買えるモノが少なくなっていたのです。

そこで、日本を代表するキャラクターである「ハローキティ」とのコラボにより、物産業界に新風を吹き込み、市場を元気づけたいという思いから、1998年「ご当地キティ」第1号である「北海道限定ハローキティ」が誕生したのです。私たちは「ご当地キティ」を通じて、各地の皆様と共に地域を盛り上げ、ご当地の魅力・想いを伝えるお手伝いをしていきたいと考えております。



本リリースに関する報道関係者様からのお問合せ先

株式会社あすなろ舎 担当/広報、黒田 亜紅

TEL. 046-275-2293 FAX. 046-276-5285 e-mail: kuroda@asunaro-co.com

〒252-0002 神奈川県座間市小松原 2-23-30 ご当地キティのあすなろ舎 <http://gotochikitty.com>